

企業版ふるさと納税



静岡市と 新たなパートナーシップを

静岡市では、持続可能なまちの実現のために地方創生の取組を進めております。地方創生は本市だけで成し遂げられるものではありません。本市との新たなパートナーシップのもと、SDGsの実現や社会貢献に取り組んでいきませんか。いただいたご寄附は、市民や本市を訪れる人の、賑わいや笑顔に結びつくよう責任をもって活用します。是非ご支援をお願いします。

問い合わせ先

静岡市役所 財政局 財政部 財政課 資金係
〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号
TEL : 054-221-1536 FAX : 054-221-1749
E-mail : zaisei@city.shizuoka.lg.jp

手続きは簡単です。まずはご相談ください。

企業版ふるさと納税とは？

地方公共団体による地方創生の取組に、
新たな資金の流れを生み出すよう創設された税制



静岡市立ロハス動物園公式キャラクター「レッパ」くん。

制度の概要・仕組み

国が認定した地方公共団体が取り組む地方創生プロジェクトに対して、
企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組み



企業のメリット



寄附額の税額控除最大9割

地方公共団体に寄附する場合は損金算入として約3割が控除されますが、企業版ふるさと納税による寄附の場合は損金算入による約3割に加えて、法人関係税が最大6割控除されるため、全体として最大約9割の税の軽減効果が得られます。



SDGsの実現に向けた貢献

持続可能な開発目標(SDGs)の実現に向けた取組として、地域や地方公共団体がまちづくりで抱える社会課題の解決を通じた取組を応援できます。



地方公共団体との新たなパートナーシップを構築

企業版ふるさと納税という寄附をきっかけに、地方公共団体と企業のコミュニケーションが生まれ、公民連携に係る相談や寄附事業に関する地方公共団体以外の機関ともパートナーシップを構築することができます。

静岡市での公表

ご寄附を頂いた企業様に、感謝状の贈呈や本市ホームページへの掲載(寄附額を会社名の公表)などを行わせていただくとともに、寄附がどのように活用されたのかご覧いただく機会を設けてさせていただきます。

寄附要件

- ① 寄附額の下限は10万円
- ② 本社が静岡市外にある企業様からの寄附が対象

※本社とは、地方税法における「主たる事務所又は事業所」を指します。※本社が静岡市外であれば、支店等が市内にあっても対象となります。
※寄附を行うこと自体の代償として経済的な利益を受け取ることはできません。

納税制度を通じた寄附の方法



静岡市の企業版ふるさと納税に関するホームページ

静岡市 企業版ふるさと納税

検索



静岡市の地方創生事業の取組



市民（ひと）が輝くまちづくり事業



移住定住の促進、大学連携、関係人口の創出、信頼される教育環境づくり、多様な人材の活躍を推進する等、「静岡暮らし」の魅力の向上と情報発信、市外からの人材を呼び込む事業や、子どもを生き育てやすいまちづくりの推進、安心して楽しく子育てができる環境の整備を推進する等、社会で力を発揮できる人材や多様な人材が活躍できる機会を充実させる事業等を推進します。

都市（まち）が輝くまちづくり事業



イノベーションの創出、中小の企業振興、持続可能な生産基盤の確保、再訪を促す受入態勢づくりを推進する等、世界に誇れる価値を創造し、山から海の多彩な資源を活かし、人や地域が潤う事業や、まちづくりのDXの推進、ウォーカブルな都市空間の整備・活用、シームレスな交通環境の構築、教育DXの推進、医療・介護分野のDXの推進、地域共生・地域福祉の推進、社会基盤を活用した広域物流の推進、国内外に誇れる地域資源を活かした観光の推進、オクシズの地域資源の保全と活用、省エネルギーの推進、防災・減災に向けた社会基盤の強化、地域連携や交流の拡大に貢献する道路整備を推進する等、活力ある地域づくりを促進し、誰もが健康で安心・安全な地域社会を形成する事業等を推進します。

これまでの寄附実績

令和5年3月31日時点

(仮称)トライアルパーク 蒲原整備事業	寄付総額 2,510万円	中小企業支援及び 高度人材活用、地域活性化事業	寄付総額 2,300万円
静岡市プロスポーツ等 連携プロジェクト	寄付総額 2,000万円	ホームタウン推進事業	寄付総額 2,050万円

現在、寄附を募集している個別事業についての最新情報は、市ホームページ等をご確認ください。



静岡市の魅力

静岡市は温暖な気候に恵まれ、北は南アルプスから南は駿河湾に至るまで、豊かな自然環境を有しながら古くから今川氏や大御所時代の徳川家康公の城下町として、独自の文化や産業を育み、日本の中枢都市としての発展を続けてきました。特に「お茶」や「桜えび」、「プラスチックモデル」などの多様な産業や国際貿易の拠点である清水港での貿易は本市の経済において重要な役割を担っています。



日本「高い富士山」その代表的な景勝地で、裾野に広がる二保松原は世界文化遺産構成資産に認定されています。



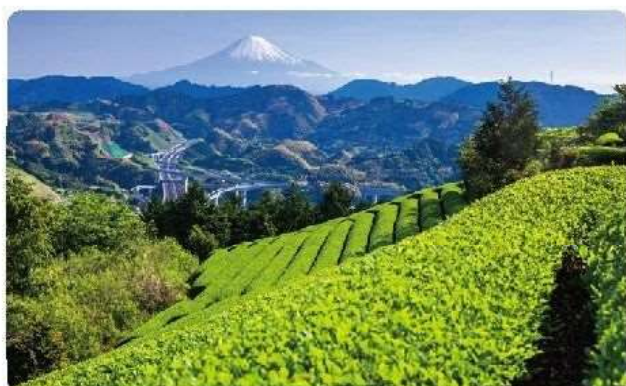
徳川家康が築城した駿府城。二つの天守台や大量の金箔瓦が出土するなど歴史的に大きな注目を集めています。



静岡市では、スポーツが生活の中にとけ込んでいるライフスタイル「スポーツ・イン・ライフ」を推進しています。



日本平動物園は、国内の「(シセン)レッサーパンダ」の種別計画管理を担っています。また、同園は「レッサーパンダの聖地」として広く知られており、全国の動物園と協力しながら、「種の保存」の推進に努めています。



山間地を中心に、茶畑が広がる全国有数の茶産地。健康志向の高まりにより、日本茶が世界で注目されています。静岡市には、茶市場、茶店、日本茶カフェが揃っています。



赤石岳と前丘のお花畑(静岡市)。日本第2の高峰北岳を擁する南アルプスは、静岡・山梨・長野の3県にまたがる人山脈で、貴重な動植物が生息する大自然です。

